

【12月10日(火)】10:00~

①[新政クラブ：鈴木ひとみ議員]

一 災害時の初動体制について

- 1 館山市職員災害対応初動マニュアルに地区本部活動とあるが、台風15号の際に地区本部が設置されたのかどうか伺います。
- 2 各町内会長、区長、自主防災会と密に連絡を取り、ニーズを把握することに努めたかどうか伺います。

二 災害時の避難所の設置について

- 1 台風19号の際に避難所が次々増やされ、移動のために危険な思いをした市民、職員がいます。なぜあらかじめ収容人数の多い避難所を設置しなかったのか、理由を伺います。
- 2 各学校の教室に空調設備が設置されたので、教室を避難所として開放することはできないかを伺います。
- 3 高齢者がいる家庭で、避難をためらった家庭がありました。要支援者とその家族への配慮はできないか伺います。

三 災害復興のための支援について

- 1 道路の補修、河川の改修など多額の費用がかかることが想定されるが、国、県からの支援は十分にあるのか、いつ支給されるのか伺います。
- 2 土砂崩れの危険のある土地、崩壊の危険がある空き家など、私有財産についても住民の安全確保のために対応が必要です。市としてどう取り組んでいかれるのか伺います。
- 3 農家に対する支援は被害施設を再建するための資金のみと聞いているが、台風及び大雨の被害を受けた苗や作物の損失の補填、生活の補償がされるのかどうか伺います。

②[市民クラブ：佐野聖一議員]

一 台風15号、19号及び大雨被害に対し、今後の復旧、復興に向けての支援について

- 1 農林水産業に対する支援は、どのようなものがありますか。
- 2 商業、観光業に対する支援は、どのようなものがありますか。

二 館山市地域防災計画について

今回の災害を教訓に、改善や見直しすべき点はあると思いますが、今後の取組みは。

三 第三中学校校舎と学校給食センターについて

市政の総責任者として、現状に鑑み生徒、保護者、学校関係者に対し、市長はどのように思われているのか。

③[公明党：龍崎 滋議員]

一 館山市の今後の防災・減災対策に向けて

- 1 台風15号の際に自主防災組織がどのように活動したかを伺います。
- 2 今後の防災・減災対策に向けて自主防災組織のあるべき姿と、行政の役割をどのように考えるか伺います。
- 3 台風19号通過の際の要援護者等の避難所への受け入れや移動に問題はなかったか伺います。
- 4 支援物資や備蓄品の供給量及び配布方法について、今後への課題があれば伺います。

- 5 二級河川滝川及び山名川流域で発生した小規模な氾濫について今後の対応を伺います。
- 二 ふるさと納税による災害支援寄附金について
    - 1 災害支援寄附金をどのように運用をするか伺います。
    - 2 寄附者への報告をどのように行うか伺います。
  - 三 被災後の農業施設の復旧や支援策について
    - 1 被災による離農や経営の縮小などの状況が発生していないか伺います。
    - 2 大きな損害を受けた館山市の農業振興を、今後どのように図るかを伺います。

【12月10日（火）13：00～

④[たてやま21・緑風会：石井敏宏議員]

- 一 災害ボランティアセンターについて  
災害対策基本法第五条の三には「国及び地方公共団体は、ボランティアによる防災活動が災害時において果たす役割の重要性に鑑み、その自主性を尊重しつつ、ボランティアとの連携に努めなければならない」とありますが、館山市と館山市社会福祉協議会が協力し、改めて災害復旧のために、ボランティアセンターを開くべきではないでしょうか。
- 二 災害ごみの処理について
  - 1 館山市内の災害ごみである瓦、コンクリートブロック、雨どい、外壁材などの処理困難物も、罹災証明等の提示などを用いて便乗処理を防ぎながら、改めて無料引き受けを始めるべきではないでしょうか。
  - 2 高齢者・障害者等の要配慮者の災害ごみで、一部損壊または半壊でも解体しない場合等は、もはや自力や互助での搬出は困難だと思いますが、対応を考えているのでしょうか。
- 三 災害後の職員多忙化への対策について  
被災後は、平常業務に復旧対応が加わっているので、職員不足になっています。対策として、他自治体からの応援職員の派遣要請、臨時職員の雇用、地元ボランティアの活用等の人員増強を図る方法が考えられます。また、イベント等の中止・延期など平常業務の一時削減・先送りも考えられますが、館山市として、職員の多忙化について、今後どのような対策を行うのでしょうか。

⑤[社会民主党：鈴木順子議員]

- 一 災害時における高齢者や障がい者など社会的弱者への対応について
  - 1 このたびの災害から何を学んだか。
  - 2 生かすためにどういう方針で取り組みをするか。
- 二 市内学校施設の災害対応について方針はどうされるのか。
  - 1 学校給食センターの被害により給食の方針はどうするのか。
  - 2 第三中学校の今後の対応について方針は。

⑥[新政クラブ：倉田孝浩議員]

- 一 防災ラジオを全戸に配付することは考えているのか伺います。
- 二 災害対策としての無電柱化を考えているのか伺います。
- 三 館山駅東口の駐輪場の確認や廃棄等は、どのくらいの頻度で行っているのか伺います。
- 四 館山市では48台の防犯カメラを設置し、今年度も防犯カメラ4台の増設と聞いていますが、今後も増設の予定はあるのか伺います。

⑦[たてやま21・緑風会：森 正一議員]

- 一 第三中学校校舎の建て替え、第三中学校生徒の移動、第二中学校と第三中学校の統合等について
- 1 実施設計に関して防衛省に対して行っている補助金申請のその後の経過について説明をお願いします。
  - 2 台風被害対応のために莫大な予算措置が必要な中、防衛補助がかなわなかった場合でも、建て替えと統合の方針に変わりはないということでしょうか。
  - 3 第三中学校の生徒の移動時期に関する保護者アンケートの結果について説明をお願いします。
  - 4 安全確保のための緊急措置として、第三中学校生の第二中学校校舎への移動時期の前倒しの検討状況について説明をお願いします。
- 二 台風被害対応の予算執行と行財政改革等について
- 1 既に大幅な補正予算で対応しているところですが、最終的な台風被害対応の予算は、全体としてどれくらいになると見積もっているのでしょうか。
  - 2 これらに対しては、国・県の財政支援があると思いますが、その割合等はどのようになっているのでしょうか。また、実質館山市が一般財源で補う金額はどれくらいになると見積もっているのでしょうか。
  - 3 今回の予算執行が、現在進めている行財政改革に影響を及ぼさないのでしょうか。影響があるとしたら、どのようなことが想定されるか、また「第三次館山市行財政改革方針」の見直しなどの必要はないのでしょうか。
  - 4 災害復旧に莫大な予算措置がされますが、第三中学校校舎の建て替え、ごみ焼却場の大規模改修、船形バイパス事業などの大規模事業のスケジュールや計画への影響はないのでしょうか。
  - 5 「館山市公共施設等総合管理計画」を基に具体的な行動方策を定める「個別施設計画」の策定作業を加速させる必要性について、どのようにお考えでしょうか。
  - 6 現在行っている市民サービスへの影響はないのでしょうか。影響があるとしたら、どのようなことが想定されるのでしょうか。

⑧[新しい風の会：室 厚美議員]

- 一 台風15号後の災害対応についてお伺いします。
- 1 市全体の家屋の修復にどれくらいの期間を見込むか。
  - 2 防災無線には、どのような基準で情報を流していたか。
  - 3 災害ボランティアセンターでは何日間、合計何人のボランティアを受け入れたか。
  - 4 停電解消まで、自主防災会に対しどのような依頼をしたか。
  - 5 初動の段階で、国や県にはいつ何を要請したか。
  - 6 給食センターの今後の方針はどうか。